

# カミノトピックス



## 健康と豊かな生活のために

今回、千歳市向陽台にある『日本新薬株式会社千歳事業所』様をご紹介します。  
所在は千歳市泉沢の千歳臨空工業団地内に有り、京都市に本社を置き、大正8年に設立。91年の歴史があります。

全国はもとより、アメリカ・ドイツにも事務所を構え、従業員1,600名余りです。「人々の健康と豊かな生活造りに貢献する」を経営理念とし、「健康未来、創ります」を企業スローガンに、医薬品・機能食品の製造及び販売をされています。

「千歳事業所」では、食品工場と合成工場の2つの機能を持ち、従業員26名で高品質で安全性の高い製品を生産されています。

食品工場は平成2年に竣工して以来、調味料・香辛料の生産と共に、北海道の農産資源等を原料にした、新しい機能食品の開発などをされています。

合成工場は平成11年に竣工し、主力製品である胃炎・胃潰瘍治療剤や、抗リウマチ剤をはじめ、自社製品の原薬製造を担っています。

人々の健康と豊かな生活創りに貢献している企業として、環境保全活動も積極的に推進されており、ISO14001の認証取得はもちろん、2006年には「北海道ゼロ・エミ大賞優秀賞」を受賞されています。

また、全社的に社員同士の親睦を深めて、リフレッシュする場としてクラブ活動を推進しており、特に京都本社の硬式野球部は、都市対抗野球全国大会や日本選手権大会にもたびたび出場している強豪で、多くのプロ野球選手（巨人、阪神、ロッテなど）も輩出しています。

野球といえば、高校野球の熱戦も終わり、8月27日より都市対抗野球全国大会が始まっています。

京都市代表の日本新薬と、札幌市代表のJR北海道が順当に勝ち進むと、決勝で熱い戦いを繰り広げることになりそうです。楽しみです。

熱いといえば、今年は記録的な暑さでしたが、皆さん夏バテになっていませんか？

私は夏バテどころか、発泡酒の量が増え、お腹周りがポテ・ポテ。こんなお腹に効く新薬の開発をお願いできませんでしょうか。（談：E.S・岡田）

※「北海道ゼロ・エミ大賞」とは・・・廃棄物等の発生・排出量を抑制するリデュースの取組です。



食品工場・エキス類濃縮缶  
合成工場・製造室 反応缶



## みんな最高の笑顔

8月29日当社の奥山取締役、小泉、田中の3人で『第8回いずみワークセンター祭』に参加してきました。当日の朝8時30分頃雨がパラパラ降ってきてやばいなーと思いましたが、みんなの行いが良かったのか、お祭りの11時～15時の間は湿気はあるが晴天に恵まれ楽しく、心地よい疲れを感じさせてくれた一日でした。ステージプログラム、屋内の飾りつけ、屋台の出し物等すべてが利用者、職員、協賛、協力団体の皆さん手作りのお祭りでした。

去年まで野菜売りの担当でしたが、今年は約30種類のセンター焼きたてのパン売りに挑戦。パンの量を見てびっくり！。ひとりごとで「こんなに売れるわけないべや」とぶつぶつ言っていると、隣で職員の方が「去年の人は完売したよ。余ったらカミノさん買い取ってもらうから。」との恐怖の言葉に奮起。「焼きたて」、「おいしいよ」、「残りわずかだよ」と声を張り上げ15時ギリギリで完売。その場でパンを売る厳しさ、パンがどんどん売れてなくなっていく楽しさを実感しました。販売の合間を見てステージ「各班対抗ホットドッグ」職員バンド「大和・桂木方面」を見ましたが、一番楽しくて感動したのが利用者のよさこい「よっちゃれ」の踊りでした。音楽が始まるとお世辞にも一糸乱れぬ姿と言うよりもみんなてんでばらばらに踊っていましたが「みんな最高の笑顔」でパフォーマンスを繰り広げ、周りからアンコールがかかるほどでした。

センター長の横山さんに祭りの趣旨を訪ねたところ、「地域貢献と地域の人とかかわっていくことが大事なことです。またパンやクリーニングにしても一般のお店と何ら遜色ありません。他にも些細な身の回りのごとで（草刈り、芝刈り、木の選定）等ありましたら、お気軽にご連絡ください。」

（連絡先：いずみワークセンター Tel 42-8113）

来年は今年以上パンを売るぞ！！楽しい時間をありがとうございました。（談：E.S・田中）



←美唄市の北海道光生会サポートステーション・ステップさんの手作りクッションや座布団は安くて良質の商品で、私のお気に入りです



利用者パフォーマンス「よっちゃれ」のよさこい踊り

## 和を以って貴しとなす

今年も当社の恒例行事のひとつである「千歳市民納涼盆踊り大会」に、取引いただいているメーカー・問屋さんのお力添えをいただき総勢45名で参加しました。

ここ数年、一部の社員の仮装はありましたが、今年は全員で仮装してはどうだろうとなり、初夏に開催され日本中を熱くした「2010 FIFA ワールドカップ南アフリカ大会」の参加チームのユニフォーム姿での参加となりました。(色々な案が出て「AKB48」との意見もあったのですが、男子社員の猛反対に合いました・・・)

10年近く山車の作成や仮装をしたことがないので容量を得ず、納期や予算を考えるとユニフォームとうちは手作りとなりました。

まず、参加国のホームでのユニフォームの色などを検索してシャツを買出し。エンブレや背番号はアイロンプリントして、うちはオリジナルでデザインして、シールに印刷して枠に沿って切り取って骨に貼り付けて・・・。ちょっと手間はかかりましたが、若かりし頃の学校祭気分を味わえました。

デザインしている際、にわかファンは32カ国のはずが、どうしても1カ国不足だったり、国名を間違っていたりと、その度熱狂的ファンに叱責さながらの作成でした。

結果はさておき、手間がかかった事と今年の猛暑のおかげか、終わった後の焼肉に酒は格別旨い!! 楽しい20日盆を送ることができました。

「お客様貢献」には、私たちが信頼し応援してくれるメーカー・問屋の皆さんの協力が絶対必要となります。皆さんこの行事に参加しても、当日1円の売上があるはずもなく、ただ趣旨に賛同し参加していただけることに感謝。ユニフォームやうちわ作成にも色々な提案をいただきました。

今回の「サムライブルー」は「和を以って貴しとなす」と言う一文に例えられることがあります。当社も9月に決算を向かえ、10月からの新しい期に向かってこれから色々な議論を交わすこととなりますが、「サムライブルー」のように熱いチームワークで取り組んでいきたいと思っております。

天候のように、暑い夏はまだまだ続くようです。



パウルさんとトロフィ  
製作に約1時間の超ハイセンスです



うちの製作中  
不器用だと思われた人が、意外と器用だと判明しました

## 強力な助っ人です!!

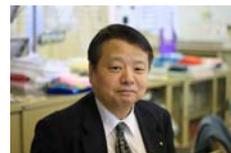
今回ご紹介する助っ人は『株式会社パル・コーポレーション』の内田巖さんと阿部優子さんです。

株式会社パル・コーポレーションは、トロフィ・楯・徽章やのぼり・横断幕などの作成、タオルやウェアの名入れ、イベントグッズなどをデザインから作成まで手掛けています。昭和48年に「株式会社ワコウ物産」として創業し、平成14年に関連会社であった株式会社パル・コーポレーションと統合されました。

当社も「株式会社ワコウ物産」からのお付き合いですから、30年以上になります。平成元年に開催された「はまなす国体」のグッズ販売の際には、手取り足取り教えていただきました。

当社担当の営業の内田さんには、毎回の無理難題に、江別より掛け付けて対応していただき、また、内勤の阿部さんにも電話で無理なお願いをしても、迅速に元気に対応していただいております。

今回のうちわ作成に必要な骨の問い合わせしたところ、迅速に対応していただいたおかげで、当日に間に合わせることができました。それが縁で、今回は盆踊り大会にも、斉藤社長をはじめ4名が参加していただき、仕事以外のお話もでき楽しい時間でした。オリジナルで作成した物があればお問い合わせください。すぐに担当の内田さん、阿部さんにお願いますので、よろしくお願いします。



営業の内田巖さん  
いつも律儀に対応  
してくださいませ

内勤の阿部優子さん  
写真とおり笑顔のいっ  
ぱい、明るい方です



パルさんオリジナル作成した商品です。皆さんどこかで見たことがあるのでは・・・

## 2010年 8月 31日 VOL. 62

発行元：(株)カミノ

TEL：0123-23-4255 / FAX：0123-24-1381

e-mail：kamino@rose.ocn.ne.jp



●お勧め商品・オリジナル懐中時計  
文字盤をオリジナルで1個から作成でき  
ます。  
退官・退職記念にぴったりの商品で、人  
気があります。